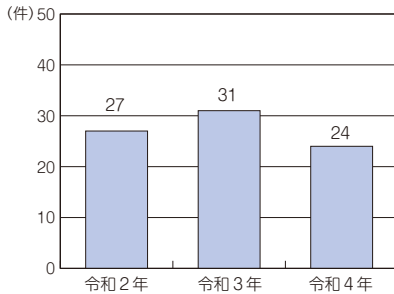


3. 火災救急の状況

〈火災件数及びその内訳〉～火災予防にご協力を！～

令和4年中の火災発生件数は、前年と比較して7件減少し、火災による負傷者が2人発生しました。

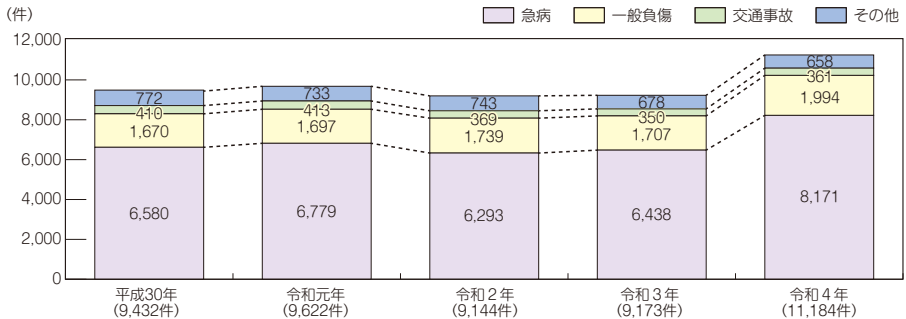


	令和2年	令和3年	令和4年
火災 合計	27	31	24
建物火災	25	26	15
林野火災	—	—	—
車両火災	—	2	4
その他火災	2	3	5
焼損面積 (㎡)	125	288	21
死者 (人)	—	2	—
負傷者 (人)	4	7	2
主な出火原因 (件数)	たばこ(7)	放火(5)	電気機器(6)
	電気機器(5)	こんろ(4)	こんろ(4)
	配線器具(3)	たばこ(3)	たばこ(3)

※放火の数値は「放火の疑い」も含みます。【磯子消防署】

主な火災の原因としては、「電気機器」による火災が6件、「こんろ」による火災が4件、「たばこ」による火災が3件となっています。

〈救急件数及びその内訳〉



【磯子消防署】

磯子区内の救急件数は、令和4年は令和3年と比較し、2,011件の増加となりました。事故種別では「急病」、「一般負傷」、「交通事故」は増加し、「その他」は減少しました。

病气やけがで迷ったら、#7119 (または045-232-7119) とダイヤルいただくと、「救急受診できる病院・診療所」、「今すぐに受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を電話相談できます。

なお、事故の状況や症状からみて、緊急だと感じたら、迷わずすぐに119番通報してください。

